とざわ

Public Relations of TOZAWA

広報

No.601 2021年（令和3年）12月号

巻頭記事

まだまだ続く！戸沢村の『芸術の秋』！
ーとざわ芸術文化フェスティバルー

「日向ひょっとこ踊り山形県支部（とざわ芸術文化フェスティバル）」

12 Dec

―とざわ芸術文化フェスティバル―

11月7日（日）、戸沢村の秋を飾る風物詩となっている『とざわ芸術文化フェスティバル』が道の駅とざわ高麗館・いきいきランドぽんぽ館の両会場で開催されました。

当日は、7つの団体が様々なパフォーマンスを披露し盛況となりました。本誌では、参加団体のパフォーマンスや会場の様子をご紹介します。

民謡

フェスティバル当日の朝は、肌寒い曇り空となりましたが、最上峡民謡愛好会による「真室川音頭」「津軽甚句（青森）」「最上川舟唄」「ドンパン節（秋田）」といったご当地民謡に乗せて、朝霧に包まれた高麗館が、幻想的な空間となりました。

最上峡民謡愛好会

角川芸能研究会は、かつて馬追いが歌っていた「秋田馬子唄」「秋田草刈唄」「山形馬子唄」や、お座唄の「新庄節」などを力強く歌いました。

また、「紅の花唄」をオリジナルの振り付けで踊り、民謡と舞踊による調和のパフォーマンスが印象的な団体でした。

角川芸能研究会

舞踊・ダンス

日向ひょっとこ踊り山形県支部によるひょっとこ踊りは、「ひょっとこ」「狐」「おかめ」など個性豊かなお面を被った会員らが踊り歩き、会場は笑顔に包まれました。日向ひょっとこ踊り山形県支部は、戸沢村だけではなく、県外など様々な地域の出身者によって構成された団体です。今後の活躍にも目が離せません。

日向ひょっとこ踊り山形県支部

当日午後、暖かい陽が射しこみ、フラ・マイレシスターズによるフラダンスの披露は、晩秋を忘れさせる陽気な風となり会場に吹き渡りました。

また、南国情緒あふれるアウアナ（現代フラダンス）で会場を魅了しました。

フラ・マイレシスターズ

令和3年とざわ芸術文化フェスティバル
参加団体（敬称略）

最上峡民謡愛好会
日向ひょっとこ踊り山形県支部
角川芸能研究会
和太鼓さみだれ・鼓笛
角川太鼓を育てる会
フラ・マイレシスターズ
TozawaCreativeDanceTeam　Hi-tto（はいっと）

主催：とざわ芸術文化フェスティバル実行委員会
共催：戸沢村教育委員会・戸沢村芸術文化協会

まだまだ続く！戸沢村の『芸術の秋』！

村内のダンスチームHi-ttoは、小中学生のメンバーが楽曲に合わせて創作ダンスを披露しました。

低学年の児童らは、「ミッキーマウスマーチ」をリズムに乗って元気よく、高学年と中学生の児童生徒らはITZY（イッチ）の「ICY」をクールに踊り、会場を沸かせました。

最後はチーム全員でマイケル・ジャクソンの「Heal（ヒール） The World（ワールド）」を、コロナ禍を元気に乗り越えようという願いを込めて踊りました。

TozawaCreativeDanceTeam　Hi-tto（はいっと）

和太鼓

和楽器を使った演奏が特徴的な芸能団体 和太鼓さみだれ・創作太鼓鼓笛と角川太鼓を育てる会が出演し、力強いバチ捌きと横笛による軽快な演奏が会場に響き渡りました。演奏中の「静」と「動」の緩急が印象的で、演奏終了後の余韻も味わい深いものとなりました。

和太鼓さみだれ
創作太鼓 鼓笛

角川太鼓を育てる会

秋の恵みが盛りだくさん！「食欲の秋」－旬だぁ！！！ 寄ってけ とざわMURA市－

戸沢村の秋を彩ったのは「芸術の秋」だけではありません！旬の食材や、村の特産物などを豊富に取り扱った「食欲の秋」を飾るイベント『とざわMURA市』が、10月・11月の土・日曜日に、白糸の滝ドライブインといきいきランドぽんぽ館を会場に今季も行われました。

会場では、村内で採れた秋野菜やキノコ、伝承野菜である角川かぶ、庄内地域で獲れた日本海の幸、最上地域で古くから食べられているくじら餅、村内でお馴染みのゆかり餅など、豊富な特産物が並び、来場者は秋の恵みを堪能しました。

村産の漬物や野菜がズラリ！

とざわMURA市in寒河江

10月30日・31日には、チェリーランドさがえでとざわMURA市が行われました！村産の野菜や雪若丸などが販売され、来場者に戸沢村の特産物や魅力を知っていただく機会となりました！

新鮮な野菜や魚が勢ぞろいだよ！

ほっぺたが落ちちゃいそう！

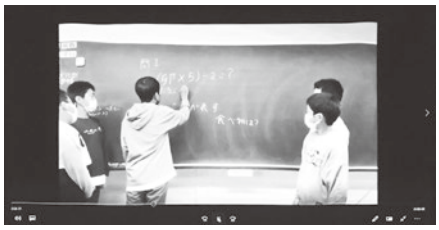
児童生徒の躍動！「芸術の秋」戸沢学園文化祭！

11月3日（水）、義務教育学校「戸沢学園」開校後、はじめての文化祭が行われました。

今年度から新たな取り組みとして、低学年（1・2年生）、中学年（3・4年生）、5～9年生に分かれ、学年の壁を超えた合同グループによる成果の発表がありました。

創作映画『戸沢学園ミステリー』（5～9年生 動画グループ）

文化祭のオープニングを飾ったのは、5～9年生の動画グループによる劇場型のパフォーマンスです。スクリーンに問題が映し出され、会場の児童生徒が謎解きを行っていくミステリーものとなっています。



演劇『かさじぞう』（1・2年生）

「笠地蔵」の演劇を、桃太郎や浦島太郎など他の昔話の要素を組み合わせたユニークなストーリーとして仕立て上げ、ダンスと一緒に、低学年の皆さんが元気いっぱいに発表しました。

演奏『心ひとつにジブリメドレー』（3・4年生）

中学年の皆さんがボディパーカッションの発表や、「さんぽ」「もののけ姫」「崖の上のポニョ」といったジブリ作品を代表する楽曲の演奏を、木琴やドラム、鍵盤ハーモニカ等を使い披露しました。

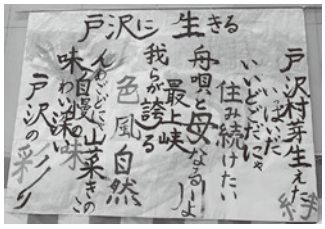
演劇『とざわむら物語2021』（5～9年生 演劇・ダンス・合唱・合奏グループ）

学園の文化祭を締めくくるのは、5～9年生の演劇です。四つのグループによるパフォーマンスの融合が、迫力と見応えのあるステージ発表となりました。

一人のおばあさんが村に住む中学生たちに、過去に戸沢村で起きた出来事について語るところからストーリーが始まります。「ヤマトタケルの東征」「藤原実方の陸奥下向」「源義経の逃走劇」などが題材となりました。

制作物の展示（書道・絵画・ものづくりチーム）

学園のロビーや体育館に3チームそれぞれの制作物が展示され、斬新なデザイン、極彩色あふれる作品を鑑賞し、文化祭を彩る豊かな作品群を、各学年の皆さんは思い思いに堪能していました。



ふれスポ通信

一本！本部長杯柔道大会開催！

10月17日（日）、戸沢村生涯学習センター体育館（旧神田小学校）体育館にて、第８回戸沢村スポーツ少年団本部長杯柔道大会が開催され、本村からは戸沢道場柔友会スポーツ少年団が出場しました。

試合中は、「バシーン！」と畳を受け止める音が響き渡り、真剣なまなざしで試合に臨む子どもたちの姿が見受けられました。

雨にも負けず！本部長杯サッカー大会！

11月13日（土）、戸沢村若者総合施設多目的グラウンドにて、戸沢村スポーツ少年団本部長杯サッカー大会が開催され、本村からは戸沢ＪＶＣスポーツ少年団が出場しました。当日は、悪天候でしたが、雨を吹き飛ばすほど白熱したプレーが試合を盛り上げました。

「いじめ防止」「セーブメディア」標語 入賞作品一覧
～戸沢学園生応募作品～

今年度行われた二種の標語募集事業に、戸沢学園の児童と生徒が作品を応募しました。事業の名称と入賞作品は、次のとおりです。

事業の名称

①”いじめ・非行をなくそう“やまがた県民運動に係る「いじめ防止」標語募集

趣旨「いじめのない地域・学校づくりを推進するため、（中略）標語を募集し、小中学生のいじめ防止・根絶に向けた意識の啓発を促進することを目的とする。」

②戸沢村青少年育成村民会議主催事業 セーブメディア標語コンクール

趣旨「セーブメディア標語を考えることで、家庭の生活習慣づくりの一環としてメディアの適切な付き合い方や家族のコミュニケーションの在り方を親子で考える機会とする。」

いじめ防止標語入賞作品

最上地区優良賞

ゲームじゃない　リセットできない　心のきず　6年　松坂　夏岬

何げない　いつもの会話　見直そう　6年　長澤　乃々華

なくそうよ　いじめのウイルス　一人ずつ　9年　斉藤　琉聖

戸沢村優秀賞

ぼくはしない　自分がされて　イヤなこと　2年　髙橋　煌冴

その言葉　大切な人に　言えますか？　6年　柿﨑　奏

セーブメディア入賞作品

最優秀賞

メディアオフ　親子の会話　楽しもう　5年　藤原　礼煌

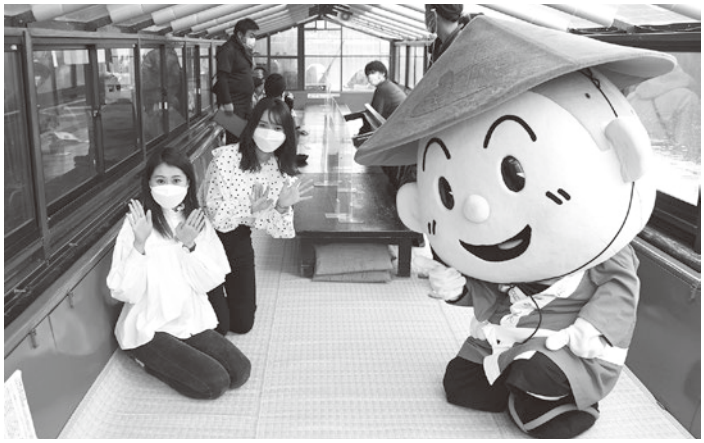
優秀賞

タブレット　みんなで考え　ルールぎめ　8年　森　零

充電は、自分とスマホ　どっちする？　9年　斉藤　琉聖

今月の一枚

どすコイやまがた戸沢場所が放送



テレビユー山形（TUY）で放送中の番組「やっshow！まかshow！どっこいshow！どすコイやまがた」の取材班が10月中旬に来村し、村内各地でロケーション撮影を行いました。取材班は、村内の特産である戸澤豚一番育ちや、雪ばななどを使った料理、いきいきランドぽんぽ館の砂風呂、最上川舟下りなどを取材しました。※戸沢場所は、11月10日（水）に放送されました。

大切ないのちを守るために

10月27日(水)、住民サービスを実施している福祉施設従業者、健康づくりや地区サロンの世話人を中心に、令和３年度普通救命講習が戸沢村中央公民館にて開催されました。

これは、以前この講習を受講した方の更新研修として、地域包括支援センターの管理者と最上広域消防西支署が企画し、コロナ禍での正しい心肺蘇生法を学びました。

民生児童委員によるボランティア活動

11月２日（火）、戸沢村民生児童委員協議会の皆さんが、すぐそこに迫った冬に向け、清流園の雪囲いと障子貼りのボランティア活動を行いました。民生児童委員協議会では、毎年こうしたボランティア活動を行っています。11月に入り、徐々に気温が下がり始める中、手慣れた手つきで雪囲いが行われ、新年に向けて丁寧に障子を張り替えていただきました。

今年もありがとうございました。

災害救護活動用テントの交付

11月12日（金）、とざわふれあいセンター（旧古口保育所）にて災害救護活動用器材交付式が行われ、日本赤十字社山形県支部よりワンタッチテントが交付されました。

交付式に参加された地区分区職員や赤十字奉仕団の方々は、実際にワンタッチテントの展開と収納を体験し、災害発生時すぐに活用できるよう確認しました。

みんなでつくる　とざわギャラリー

11月１日（月）から26日（金）までの期間、戸沢村生涯学習センター（旧神田小学校）にて展示会が行われました。子どもたちが９月開催のとざわスケッチ大会で描いた作品や、村内の皆さんから応募いただいた絵画や写真、制作物などが並び、応募者の成果が集まった色鮮やかな催しとなりました。

ご寄贈ありがとうございました

10月18日（月）　LED街路灯の贈呈

本村が東北電力ネットワーク株式会社新庄電力センターさん・株式会社ユアテック新庄営業所さんより、ＬＥＤ街路灯５基の贈呈を受けました。

今回寄贈いただいた街路灯は、今年度中に村内へ設置予定となっております。この度のご寄贈ありがとうございました。

左　：株式会社ユアテック新庄営業所さん（村上学 所長）
中央：東北電力ネットワーク株式会社新庄電力センターさん（小形清和 所長）

11月4日（木）　カーブミラーの贈呈

もがみ中央農業協同組合及び全国共済農業協同組合連合会山形県本部より、地域の交通安全に役立ててもらおうと、本村にカーブミラー４基が贈呈されました。本村では毎年カーブミラーをいただいており、今回いただいたものは、破損したカーブミラーの交換や各地区会より要望のあった場所に設置される予定となっています。この度のご寄贈ありがとうございました。

※撮影時のみマスクを外しております。

11月10日（水）　寄附金の贈呈

社会奉仕活動団体の新庄もみの木ライオンズクラブさんより、本村へ寄附金をいただきました。新庄もみの木ライオンズクラブさんは、青少年スポーツの支援、除雪や清掃のボランティアなど多岐に渡って活躍されている団体です。

いただいた寄附金は、村の社会福祉のため活用させていただきます。この度のご寄贈ありがとうございました。

地域おこし協力隊活動日誌
ーあおい'sレポートー ②

皆さん、こんにちは。

地域おこし協力隊に着任して早一ヵ月、いろいろな体験をさせていただいております。なめこ収穫、鮭漁の見学、ジャバラ大根の作り方など、貴重な機会を地域の方々からいただくことが、とても嬉しくて戸沢村の皆さんの優しさが身に染みます。これからも少しずつですが、地域のために活動できればと思います。

最近はとても寒くなりました。皆さん、体調にお気をつけてお過ごし下さい。私にできる事であれば、なんでもお手伝いさせてください！

地域おこし協力隊日月抄　第八話

少し難しい局面にいる気がしています。現在、自身のほぼ全ての活動の「歯車」を地域の人たちの考え方や事情にかみ合うように変える作業をしています。その作業は、私の歯車の構造や回転数をあなたの歯車に合わせる場合もあれば、あなたが私のそれに合わせていただくような場合、また、その中間的な場合もあります。そのために、可能な範囲で関係者や当事者の方にお会いし、意見交換を少しずつ始めているところです。この調整と取りまとめに関しては、なるべく丁寧に行いたいという思いがあります。

一方で、一人で自分の歯車を回すような活動をしている時には、さほど感じていなかった「回りづらさ」が、他人の歯車とかみ合わせながら動力を生み出そうとすると、はっきり感じられます。それでも、車は、タイヤがしっかりと地面に接し、その時の摩擦によって推進力を得ることを忘れず、「回転数」を上げたい欲求に駆られて、自身の活動が地域の人から離れないようにしていきたいと考えています。

12月の映画上映会については、10ページ「村からのお知らせ」にてご案内しております。そちらもご覧いただけると幸いです。

國峯充浩

令和２年度最上広域市町村圏事務組合　決算概要

最上広域市町村圏事務組合議会10月定例会で、令和２年度決算が認定されました。一般会計歳入総額29億4,931万円（前年度比5,486万円の増）、同歳出総額28億956万円（前年度比1,668万円の増）となります。

歳出のうち総務費の総額は３億2,124万円（前年度比1,422万円の増）となっております。その中でも、ゆめりあの管理に係る費用が総額１億796万円（前年度比554万円の減）となっており、主な事業としては、ゆめりあの花と緑の交流広場カーテン設置工事（495万円）を実施しております。衛生費の総額は12億1,400万円（前年度比7,664万円の増）となっており、主な事業としては、エコプラザもがみの施設全体の点検整備を実施するプラント設備点検整備等業務委託（３億8,830万円）、リサイクルプラザもがみの浸出水処理施設水槽防食塗装修繕（2,332万円）を実施しております。消防費の総額は10億4,830万円（前年度比4,307万円の減）となっており、主な事業としては、本署へ配備する救急車１台（3,461万円）及び金山支署へ配備する消防ポンプ自動車１台（4,785万円）を購入しております。また聴覚や音声及び言語障害のある方との円滑な意思疎通を図るためＮＥＴ119サービス事業を開始しました。特別会計の歳出では新型コロナウイルスの感染拡大のため、最上圏域と沖縄中部圏域との児童交流事業が中止となったことから、総額75万円（前年度比950万円の減）となりました。

最上広域市町村圏事務組合は、最上８市町村の皆さんの生活に密着した消防、ごみ・し尿処理などの業務を効率的に進めることを目的として設立された団体であり、今後も安全で安心して暮らせる地域づくりを目指し、事務事業の円滑な推進と経費の削減に努めていきます。

分担金の内訳　（単位：万円）

区　分	令和２年度決算	構成比(%)	対前年増減
新　庄　市	110,127	41.6	592
最　上　町	31,303	11.8	679
真室川町	29,284	11.0	541
金　山　町	21,319	8.0	410
戸　沢　村	**18,020**	**6.8**	**−70**
舟　形　町	17,919	6.8	424
鮭　川　村	15,102	5.7	95
大　蔵　村	12,665	4.8	123
交付税措置分	9,293	3.5	88
計	265,032	100.0	2,882

第5次戸沢村総合計画を紹介します②

先月号では、「村の将来像」や「村づくりの基本方針」について掲載しています。

今月は、第2章基本計画　第1節「安心して暮らせる潤いとやすらぎのある村づくり」についてご紹介します。

第1節
安心して暮らせる潤いとやすらぎのある村づくり

この村に住むすべての住民が、日々の生活を楽しみながら安全に生活し、安心して暮らせる、潤いとやすらぎのある村づくりを進めます。

1. 安心安全な地域づくり

①消防防災体制の整備

安心安全な村づくりを進めるために、消防体制の強化・充実・救急体制の整備を引き続き推進していきます。

○主要な施策

- 防災予防運動の展開
- 消防団協力事業所表示制度の促進
- 消防団員の加入促進と安全確保
- 防災体制の強化と充実
- 移動系防災行政無線のデジタル化
- 総合的な防災体制と危機管理体制の充実

②交通安全・防災対策の充実備

安心で安全な地域社会の実現のために、関係機関や各種団体等との連携を図りながら、村民各層の交通安全意識を高めるため、地域を挙げ活動を推進していきます。

○主要な施策

- 交通安全意識の啓発活動の促進
- 交通安全施設等の整備促進
- 防犯意識の啓発活動の推進
- 防犯灯の整備促進

③雪対策の充実

雪に強い生活基盤の整備、長寿社会に対応した雪対策の充実に努め、雪の利活用や冬の観光、イベントの創出を推進します。

○主要な施策

- 除雪体制や除雪機械の整備
- 利雪や親雪活動の推進

2. 快適で安心な生活基盤の整備

①簡易水道の整備促進

快適で安全な生活のためには、安定した水の供給が必要不可欠です。そのため、老朽化した施設の計画的な更新を行い、保全を図っていきます。

○主要な施策

- 固定資産台帳の整備
- 草薙浄水場の改修
- 節水意識の高揚

②生活排水処理対策の促進

地域集落の水質保全や地域環境の改善を図るため、生活排水処理対策を計画的に進めます。

○主要な施策

- 水洗化の促進
- 汚泥利用計画の推進
- 水質汚濁防の改善

③ごみ・廃棄物対策の推進

ごみの減量化と再資源化に向けた体制の整備、地域や学校における環境教育を支援するなど、快適な環境づくりを推進します。

○主要な施策

- 家庭系ごみの減量化と有効利用の推進
- 不法投棄防止対策
- 分別収集の強化と資源リサイクル運動の推進
- モモカミゴミバスターズ大作戦の展開

④定住環境の整備

定住化を促進するために、定住促進子育て支援住宅の建設、空き家の利活用を図り、広域連携のもと、UJIターンを希望する人への積極的なPRを展開します。

○主要な施策

- 村営住宅の整備
- 快適な住環境の整備
- 定住促進子育て応援住宅の建設
- UJIターンの受け入れ対策の推進
- 空き家情報の提供

次回1月号では、「交通体系・通信基盤の整備」「自然と共生する環境づくり」の概要をご紹介します。

第5次戸沢村総合計画 ～ひとくちメモ～

村の取り組みが SDGs（持続可能な開発目標）につながります！

17の目標のうち、「6.安全な水」「7.クリーンエネルギー」「9.産業と技術革新の基盤づくり」「11.住み続けられるまちづくり」「12.生産と消費の循環」「13.気候変動対策」「14.15.陸と海の保全」「17.パートナーシップで目標達成」に直結しています。

村からのお知らせ

せんどうくん

いきいきランドぽんぽ館改修工事にともなう休館について

いきいきランドぽんぽ館では新型コロナウィルス感染症対策として、更なる安全性と快適性を確保するため、大規模なリノベーション・内装改修工事を実施することになりました。

工事に伴い、下記の期間を休館とさせていただきます。ご来場、ご利用者の皆様には多大なるご不便とご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

休館期間
令和4年1月11日（火）から
令和4年2月10日（木）まで

問い合わせ先
いきいきランドぽんぽ館
電話 0233-72-3600

山形そば街道謝恩キャンペーン

キャンペーン期間中に協賛店からそば焼酎「山形そば街道」をお買い上げの方へ抽選で戸沢村の特産品（戸澤豚一番育ち焼肉セット・えごまセット・つや姫5kg等）をプレゼントします。

キャンペーン期間
令和3年12月1日（水）
～令和4年1月31日（月）

協賛店
いきいきランドぽんぽ館
JAおいしいもがみ戸沢支店・他

プレゼントは厳正な抽選の上、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。抽選は令和4年2月に行い、2～3月に発送いたします。

問い合わせ先
戸沢村農業振興協議会
電話 0233-72-2527

映画作品上映のご案内

十二月の上映作品

『たそがれ清兵衛』
（二〇〇二年公開作品）

キャスト 真田広之、宮沢りえ、田中泯、大杉漣ほか
監督 山田洋次

あらすじ
幕末の庄内、〝海坂藩〟の平侍、井口清兵衛（真田広之）は、妻を亡くし、二人の娘と老母のために、下城の太鼓が鳴ると家路を急ぐ毎日を送る。ある日、幼なじみの朋江（宮沢りえ）を救ったことで、上意討ちの討手に選ばれてしまう。

◇**上映日時**
12月11日（土）
午後1時30分～午後3時39分

ー再上映の作品ー

『息子』

◇**上映日時**
12月18日（土）
午後1時30分～午後3時30分

◇**場所**
戸沢村中央公民館（3階大会議室）

◇**無料**（定員45名・要予約）

◇**申し込み先**
地域おこし協力隊 國峯
電話 080-5827-8384

◇**注意事項**
※当日は、感染症対策のため、マスクの着用・検温・手指の消毒等をお願い致します。
※諸般の事情により、本件（無料上映会）に関するWeb、SNS等での個人による案内は、お控えくださいますよう重ねてお願いを申し上げます。

各種ホームページURL

戸沢村役場ホームページ
vill.tozawa.yamagata.jp
戸沢村観光物産協会ホームページ
kankoh. vill.tozawa.yamagata.jp
戸沢村ふるさと納税応援サイト
furusato. vill.tozawa.yamagata.jp

編集者のコラム Vol.114

秋の深まりとともに、戸沢村でも隊列を組み越冬地を目指すコハクチョウを目にする機会が増えてきました（11月現在）。

青空が広がった11月14日（日）、とある地区の田んぼでは、50羽ほどのコハクチョウの群れが日だまりの中で、エサをついばんだり体を丸めたりして、羽を休めていました。

渡り鳥たちが、そっと村に冬の訪れを教えてくれているような気がします。

戸沢村中央公民館図書室

本のススメ

vol. 105

私が作って私がときめく自家発電ブローチ集／光浦　靖子

羊毛フェルトのブローチ作りにハマって数年。人に会えない。家から出られない。他人という存在が薄くなってしまった。完全にコロナの影響で、人生で初めて自分のために作った73のブローチを収録。見ているだけでも楽しい最新作品集です。

理由がわかればもっとおいしい！コーヒーを楽しむ教科書／井崎　英典

いつもの一杯を最高においしくするために、コーヒー豆や道具の選び方から、コーヒーの淹れ方までイラストでわかりやすく解説されています。ビジュアルで解説してあるので、イメージしやすく、楽しみながら読むことができます。コーヒー初心者の方も愛好家の方も、ぜひ読んでみてください！

丸の内魔法少女ミラクリーナ／村田　沙耶香

36歳のOL・茅ヶ崎リナは、オフィスで降りかかってくる無理難題も、何のその。魔法のコンパクトで「魔法少女ミラクリーナ」に“変身”し、日々を乗り切っている。だが、ひょんなことから親友の恋人であるモラハラ男と魔法少女ごっこをするはめになり…ポップな出だしが一転、強烈な皮肉とパンチの効いた結末を迎える。

ふしぎ駄菓子屋　銭天堂　２～５巻／廣嶋　玲子・jyajya

駄菓子屋があった。路地の壁に張り付くような形の店で、まるで商店街から身を隠しているようだ。あんなところに駄菓子屋なんかあったっけ…？もう何百回と通っているけど、あんな店見たことない。その駄菓子屋は、幸せと不幸のわかれ道。児童書ですが、大人にもおすすめです。

この度、２巻から５巻が入りました。

えほんの森＆幼児共育ふれあい広場
えほんの森クリスマススペシャル
～ よみきかせと工作でクリスマスを楽しもう ～

日時：令和３年１２月１１日（土）10：00～
場所：戸沢村中央公民館
対象：幼児～小学２年生までの親子
（対象児の兄弟姉妹さんも参加OKです☆）

※事前申込が必要になります。
申込締め切りは１２月３日（金）

12月図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 夜間	3 夜間	4 午前
5 休館	6	7	8	9 夜間	10 夜間	11 午前
12 休館	13	14	15	16 夜間	17 夜間	18 午前
19 休館	20	21	22	23 夜間	24 夜間	25 午前
26 休館	27 休館	28 休館	29 休館	30 休館	31 休館	

12／27～１／４は休館日となっております。

戸沢村中央公民館図書室に関する問い合わせ
戸沢村教育委員会（戸沢村中央公民館）
TEL　０２３３－７２－２３０４

お知らせ版

各種イベントや募集案内等のお知らせを紹介します

県道の除雪について（お願い）

冬期間の道路交通を確保し、安全で安心な生活を守るため、道路の除雪作業を行っています。除雪作業を安全で効率的に進めるため皆様のご理解とご協力をお願いします。

【深夜・早朝の除雪作業にご理解を】

通勤通学時間に間に合わせる為、除雪作業は早朝や深夜に行うことがありますのでご理解ください。

【除雪車に近づかないで】

除雪車の周辺は、運転手の死角となり危険です。除雪車には絶対に近づかないでください。

【路上駐車はやめましょう】

除雪作業の妨げになりますので、路上駐車はしないでください。

【道路に雪を捨てないで】

道幅が狭くなり歩行者が危険になったり、雪が凍ってスリップ事故の原因になりますので、敷地の雪は道路に出さないでください。

【寄せ雪処理にご協力を】

除雪後には宅地入口に多少の雪が当然残るものです。除雪作業を中断させるような行為はご遠慮いただき、各ご家庭やご近所で協力し合い除雪をお願いします。

【流雪溝の投雪ルールを守りましょう】

流雪溝に雪を入れるときは地区で決められたルールを守りましょう。作業後は必ずしっかりとフタを閉めましょう。

県道除雪に関するお問い合わせ
最上総合支庁道路計画課
電話 0233-22-1111

募集案内

コワーキングスペース利用モニター募集延長

▼期間／12月31日（金）まで▼時間／9時～18時1回あたり上限2時間まで▼場所／ゆめりあ1階　大廊下▼申込方法／電話で事前にお申込みください（17時締切）▼利用料／無料※モニターアンケート回答必須▼使用設備／Wi-Fi・デスクライト・コンセント・液晶モニター・飛沫防止板※飲食物持込可▼申込先／最上広域交流センター「ゆめりあ」事務室
電話 0233-28-8888

ご相談

交通事故の損害賠償の問題にお困りの方へ

自動車事故にかかる損害賠償問題の紛争解決を弁護士が中立公正な立場から無料でお伝えします。

▼問い合わせ先／公益財団法人交通事故紛争処理センター仙台支部（仙台市青葉区一番町4-6-1仙台第一生命タワービルディング11階）
電話 022-263-7231
▼受付日時／月～金曜日・9時～17時

イベント

おしごと相談会

就職を考えている子育て中のママが、お気軽に参加していただける「おしごと相談会」です。就職活動を進めるにあたって、いろいろな知識を得ていただくための情報提供や、不安を少しでも解消していただくような個別相談会を行っています。就職活動前で、何かを始めたいと思っている方も大歓迎です！

▼開催日／12月10日（金）▼場所／ハローワーク新庄2階（新庄市東谷地田町6-4 新庄合同庁舎内）▼内容／①セミナー10時30分～※要予約　②個別相談13時～※予約不要▼受講料／無料▼申込締切▼問い合わせ先／マザーズジョブサポート庄内
電話 0234-28-8061

令和3年やまがたハイブリッド環境展

▼期間／令和4年1月10日（月）まで▼場所／インターネット上の特設ウェブサイト及び県内のイベント会場　https://www.yamagata-kankyouten.com/▼内容／著名人による環境メッセージ動画・企業団体による情報発信・豪華賞品が当たるSDGsクイズなど▼問い合わせ先／山形県循環型社会推進課
電話 023-630-2302

県立庄内職業能力開発センターオープンキャンパス

▼対象／高校生・社会人▼日時／令和4年1月16日（日）9時～15時30分▼場所／庄内職業能力開発センター（酒田市京田3-57-4）▼内容／金属技術科に関する概要説明・施設内見学・体験実習▼参加費／無料▼申込締切▼申込方法／電話にて受け付けております▼問い合わせ先
電話 0234-31-2700

村の人口と世帯（10月末現在）	4,212人（−4人）〈男2,012人（−3人）、女2,200人（−1人）〉1,563世帯（±0世帯）※（ ）内の数値は、9月末現在との比較

表紙のことば

表紙は、11月7日（日）に行われたとざわ芸術文化フェスティバルの一コマです。

村内の芸能団体が出演し、幅広い世代の皆さんが多種多様なパフォーマンスを披露しました。

編集・発行

広報とざわNO.601
発行日　令和3年12月1日　　編集・発行　戸沢村総務課
山形県最上郡戸沢村大字古口270
TEL 0233-72-2111　FAX 0233-72-2116
URL http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/（パソコン及び携帯共通）
E-mail：tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp

URL　メルアド